

北海道告示第 11096 号

昭和 49 年北海道告示第 809 号（北海道補助金等交付規則に定める申請書等の様式）の一部を次のように改正する。

令和 4 年 8 月 17 日

北海道知事 鈴木 直道

農政第 222 号様式の次に次の様式を加える。

国産小麦産地生産性向上事業実施計画（実績）書

市町村名	事業実施 主体名	メニュー	事業内容	事業量 (能力、単価、台 数、回数、面積等)	事業費	負担区分			備考
						国庫 補助金	市 村 費	その他	
					円	円	円	円	
合 計									

- (注) 1 この様式は、国産小麦産地生産性向上事業に係る補助金の交付を申請し、又は当該補助金に関し実績報告をする場合に使用すること。
- 2 「メニュー」の欄については、国産小麦産地生産性向上事業交付等要綱別表 1 事業メニュー欄に記載されているものを記入すること。
- 3 「事業内容」の欄については、具体的な内容を記入すること。
- 4 「事業内容」「事業費」「負担区分」の欄は、事業実施主体毎に記入すること。補助率が複数ある場合は、補助率毎に区分して記入し、補助率を備考欄に記入すること。
- 5 備考欄には、事業実施主体毎に、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、同税額を減額した場合には計及び合計の欄の備考の欄に合計額（「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」）を記入すること。
- 6 その他参考となる事項を備考欄に記入すること。

○補助事業の実施により見込まれる効果（補助事業の完了により得られた詳細かつ具体的な成果（実施結果））

(注) 補助金交付申請にあつては「補助事業の実施により見込まれる効果」を、実績報告にあつては「補助事業の完了により得られた詳細かつ具体的な成果（実施結果）」について、記入すること。